

# KUHL RACING C-HR INSTALLATION GUIDE

## Front Diffuser 1/2



はじめに  
 この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本書は、お客様に本製品を安全、確実に装着し、正しくご使用いただくうえでの注意事項を記しております。お取付け、ご使用になる前にお読みいただき、内容を十分にご理解、ご確認をいただいたうえで取扱いください。なお、本製品の品質・安全性には万全を期しておりますが、誤った装着や利用方法によって受けられた損害について、弊社では一切の責任を負うことが出来ませんので予めご了承ください。また、本書は、本製品をご使用の際に常時保管、携帯していただき、譲渡、売却等の際には製品と共にお渡しください。\*製品は付属品を含め、改良のため予告なく仕様を変更する場合があります。

### △ 作業時の注意事項

●ジャッキ及びリジッドラックを使用する際は、必ず平坦な安定した場所で行ってください。また、リジッドラック使用時であっても、車両の落下防止の為に安全ブロック等で安全対策を行ってください。●自動車メーカーが発行する車両解説書を熟読し、取り付け方法と注意事項を十分に理解した上で行ってください。●走行直後はエンジン本体、マフラー、ブレーキ等が高温になっています。火傷の危険性がありますので各部分が十分に冷えてから作業を行ってください。●ボルト締め付け時には緩み防止の為、ねじロック剤等を必ずご使用ください。●FRP成形品ですので無理な力を加えると破損のおそれがあります。

### △ 安全上の注意

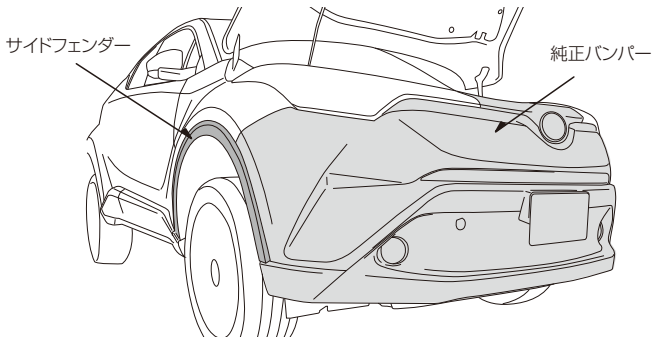
●交換作業は設備の整った、資格ある専門店などに依頼してください。●装着後は100~200km走行後に再度ボルトの増締め、装着状態の確認を行い異音、緩み等がないか点検してください。●製品を修理・分解・改造しないでください。製品が破損し、重大な損害につながるおそれがあります。また、その場合弊社は一切の責任を負いません。●本製品を使用中、異音・異臭等の異常を発見したらずくにクルマを安全な場所に停止させ適切に処置してください。●装着後は、特に急激な操作を避けて慣らし運転を行ってください。

### 取り付け要領

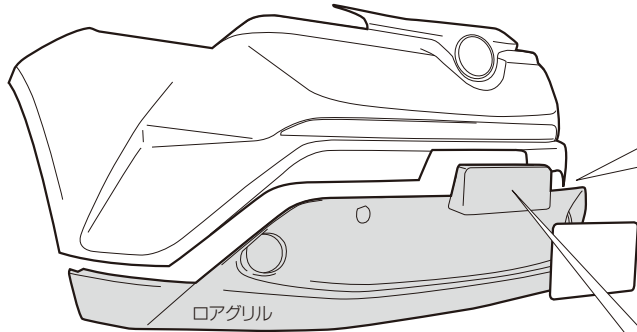
**Care for Safety** 必ず二人以上で作業を行ってください

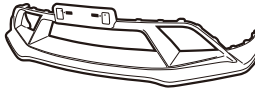
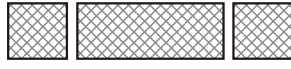

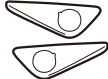
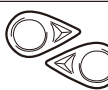
## 1 純正バンパー・純正部品の取り外し

純正バンパーと純正サイドフェンダーを取り外してください。  
 取り外した純正クリップ等の部品は取り付け作業の際流用します。



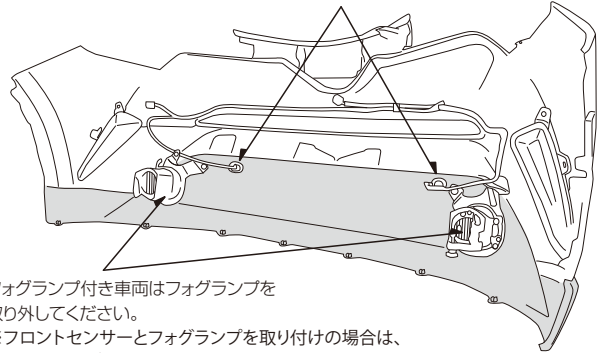
取り外した純正バンパーのロアグリルの部を取り外してください。取り外した純正クリップ等は、フロントディフューザー取り付け作業の際流用します。



構成部品	数量
1  フロントディフューザー本体	1
2  ネット	1
3  M4タッピングビス	4
4  オプションパーツ フロントセンサーアタッチメント	1
5  オプションパーツ フォグランプアタッチメント	1

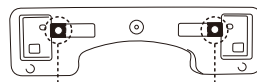
### 純正バンパー内側図

フロントセンサー付き車両は、コネクタを取り外してください。



フォグランプ付き車両はフォグランプを取り外してください。  
 ※フロントセンサーとフォグランプを取り付けの場合は、別売りのオプションパーツが必要となります。

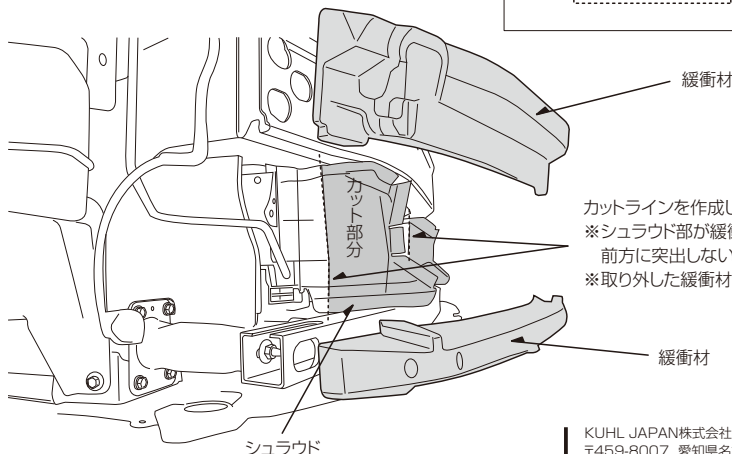
ナンバープレート部のパーツを取り外す。



取り外したスピードナットは流用します。

## 2 純正部品の加工

緩衝材を取り外してください。  
 次にシュラウド(樹脂)部を2カ所カットしてください。



カットラインを作成して作業を行ってください。  
 ※シュラウド部が緩衝材を取り外した上下のバーより前方に突出しない程度のカットを行ってください。  
 ※取り外した緩衝材は使用しません。



# KUHL RACING C-HR INSTALLATION GUIDE

## Front Diffuser 2/2

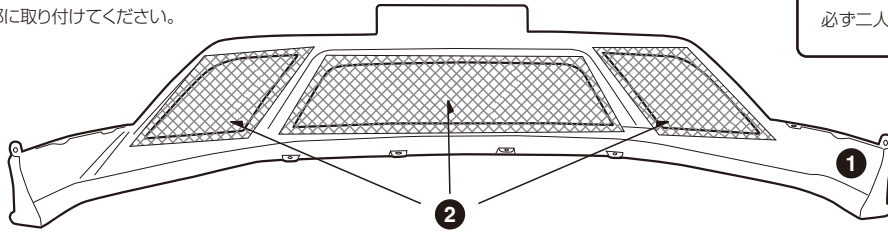
取り付け要領

### 3 フロントディフューザーの取り付け準備

付属のネットをダクト部に取り付けてください。

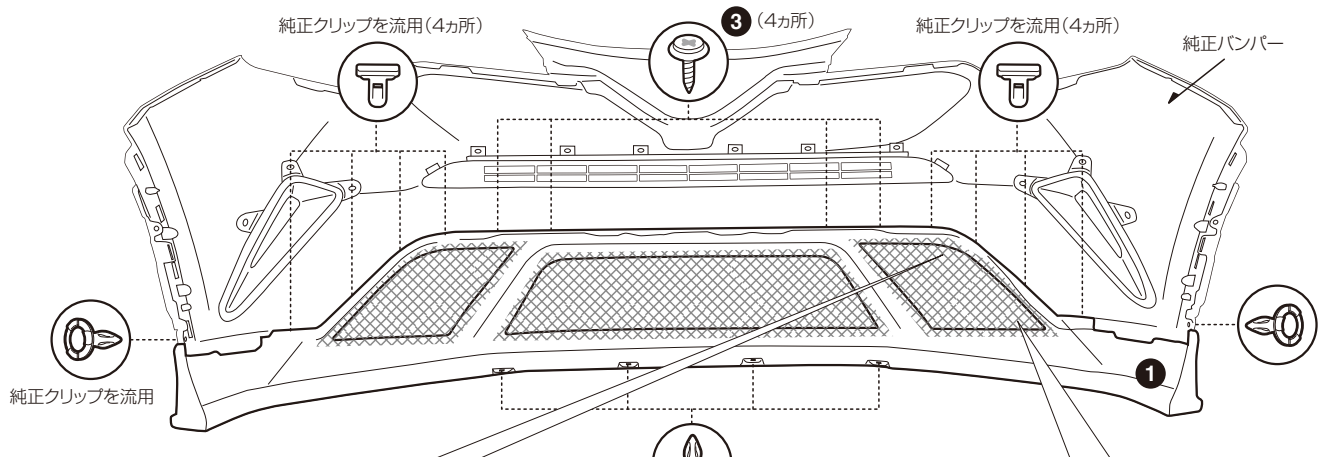
**⚠ Care for Safety**

必ず二人以上で作業を行ってください



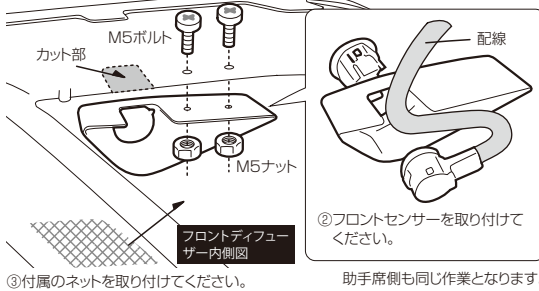
### 4 フロントディフューザーの取り付け作業

フロントバンパーにフロントディフューザーの取り付けを行ってください。



#### ☆コーナーセンサー付車両の場合

①パーツの仮合せを行い、フロントディフューザーに付属のM6ボルトを固定する穴をあけ、配線を通す部分のカットを行い、取り付け作業を行ってください。



③付属のネットを取り付けてください。

②フロントセンサーを取り付けてください。

助手席側も同じ作業となります。

純正クリップを流用(4カ所)

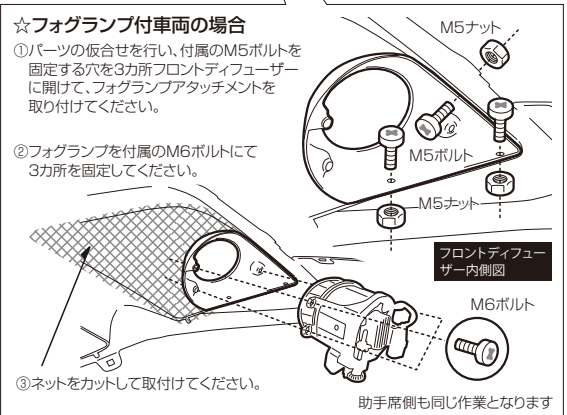
#### ☆フォグランプ付車両の場合

①パーツの仮合せを行い、付属のM5ボルトを固定する穴を3カ所フロントディフューザーに開けて、フォグランプアタッチメントを取り付けてください。

②フォグランプを付属のM6ボルトにて3カ所を固定してください。

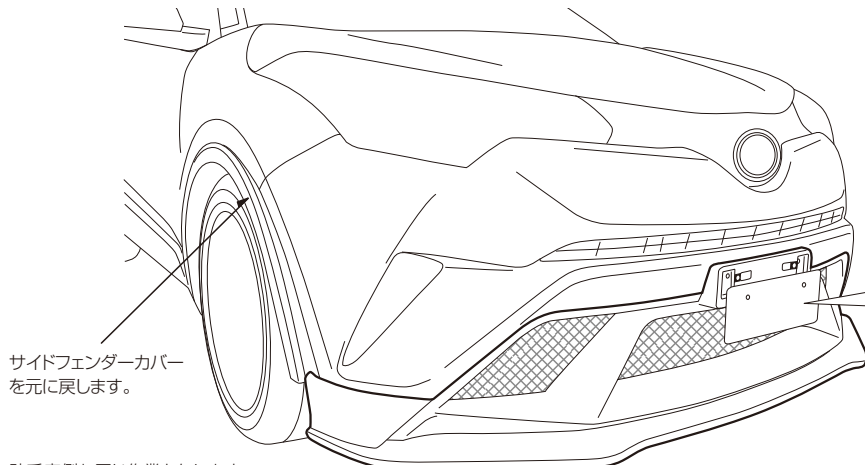
③ネットをカットして取付けてください。

助手席側も同じ作業となります



### 5 車両への取り付け作業

フロントディフューザーを取り付けたフロントバンパーを純正クリップ等を流用し車両への取り付け作業を行ってください。



助手席側も同じ作業となります。

